

安全データシート

OCC Cleaning Solution

JA0014

JIS Z 7253:2019に準拠

作成日: 2022 年 5 月 9 日

改訂日: 26 年 8 月 13 日

改訂番号: 1.2

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名 OCC Cleaning Solution

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途 分析用試薬

非推奨事項 専門的知識を有したユーザーの使用に限定

1.3. 安全データシート提供者の詳細情報

製造元

DeLaval N.V.

Industriepark-Drongen 10

Gent Belgium

Tel. +32 9 280 91 21

Email MSDS.EU@delaval.com

販売元

デラバル株式会社

北海道札幌市北区北 7 条西 1 丁目 2-6

電話番号: 011-738-2311 FAX: 011-738-2312

営業時間: 9:00~17:15 (土日祝日、年末年始を除く)

1.4. 緊急電話連絡先

緊急電話連絡先

011-738-2311 (営業時間: 9:00~17:15 (土日祝日、年末年始を除く))

2. 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

皮膚腐食性/刺激性	カテゴリー 2. (H315)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	カテゴリー 2. (H319)

2.2. ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315 - 皮膚刺激を引き起こします。

H319 - 強い眼刺激を引き起こします。

注意事項

P102 - 子供の手の届かないところに保管してください。
P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
P305 + P351 + P338 - 目に入った場合: 水で数分間洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて、取り外しやすい場合は外して、引き続き洗浄を続けてください。

2.3. その他の危険性**3. 組成及び成分情報****3.1. 物質**

適用外

3.2. 混合物

製剤の化学的性質

化学名	CAS 番号	重量%
水酸化カリウム	1310-58-3	< 1
水酸化ナトリウム	1310-73-2	< 1

4. 応急措置**4.1. 応急措置の解説****一般的な助言**

医師の診察を受ける場合は、本安全データシートを提示してください。

眼に入った場合

ただちに多量の水で洗い流してください。最初の洗浄後、コンタクトレンズを着用している場合は外し、その後も少なくとも 15 分間洗浄を続けること。

皮膚に付着した場合

多量の水で洗い流してください。症状が続く場合は医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合

口を水ですすいでから、多量の水を飲んでください。

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動してください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響**急性の影響**

これまでの実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して取扱う限り、本製品による有害な影響はありません。

遅発型の影響

知見なし

過剰ばく露の影響

知見なし

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示**医者への指示**

症状に基づいて治療してください。

5. 火災時の措置**5.1. 消火剤****適切な消火剤**

現地の状況と周囲の環境に適した消火剤を使用してください。

安全上の理由から使用してはならない消火剤

なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性**化学薬品によって生ずる固有の危険性**

特になし

5.3. 消防士への助言**消防士の保護具と注意事項**

個人用保護具を着用してください。

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に関する注意事項	人員を安全な場所へ避難させてください。漏出・流出箇所から人を遠ざけ、風上に待避させてください。適切な保護具を着用してください。
その他の情報	詳細については、第 12 節を参照してください。

6.2. 環境に対する注意事項

安全が確保できる場合は、さらなる漏洩や流出を防止してください。製品が排水溝へ流れ込まないように注意してください。

6.3. 封じ込めと清掃のための方法および機材

広がらないように、堰き止めて不活性吸収剤で吸い上げてください。排水溝に流れ込まないように注意してください。廃棄するまでは適切な密閉容器で保管してください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。
人体の保護については、第 8 節を参照してください。
処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いに関する注意事項

取扱い	皮膚および眼との接触を避けてください。換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用してください。
一般衛生の注意事項	食品、飲料および動物用飼料から離して保管してください。本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。汚染された作業着は作業場の外へ持ち出さないでください。皮膚、眼および衣類との接触を避けてください。適切な保護手袋および眼／顔面保護具を着用してください。

7.2. 混触危険物質を含めた安全な保管条件

保管	容器は密閉し、乾燥した冷暗所で換気の良い場所に保管してください。適切な表示のある容器に保管してください。直射日光を避けてください。
----	---

7.3. 特定の最終用途

ばく露シナリオ	適用外
その他ガイドライン	適用外

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメーター

導出無毒性量 (DNEL)	情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC)	情報なし

8.2. ばく露管理

工学的管理	特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。
個人用保護具	
目の保護	サイドシールド付き保護眼鏡を使用してください。
皮膚の保護	長袖の衣服を着用してください。
手の保護	保護手袋を着用してください。
呼吸保護	作業者がばく露限界値を超える濃度にさらされる場合は、適切な認証済み呼吸用保護具を着用しなければなりません。
環境ばく露制御値	情報なし

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	液体
外観	淡黄色
臭気	わずかにあり
臭気閾値	情報なし
特性	値
pH	13.5
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	データなし
蒸気圧	データなし
比重	1.016 (25℃)
水溶性	データなし
他の溶剤への溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水	データなし
自己発火温度	データなし
熱分解温度	データなし
粘度	データなし
爆発性	適用外
酸化特性	適用外

9.2. その他情報

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性

標準状態で安定

10.3. 危険反応の可能性

危険有害な重合

通常取扱条件下では危険有害な反応はありません。有害な重合は発生しません。

危険有害反応の可能性

通常の使用条件下では危険有害な反応はありません。

10.4. 避けるべき条件

子供の手の届かない場所に保管してください。

10.5. 混触危険物質

混触危険物質

特記すべき物質なし

10.6. 有害な分解生成物

熱分解により刺激性ガスおよび蒸気が発生するおそれがあります。

11. 有毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入

情報なし

眼に接触

情報なし

皮膚に付着

情報なし

飲み込み

情報なし

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
水酸化カリウム	214 mg/kg (ラット)	-	-
水酸化ナトリウム	-	1350 mg/kg (ウサギ)	-

刺激性

皮膚刺激性あり。強い眼刺激性あり。

腐食性

情報なし

感作

情報なし

変異原性

変異原性に分類される成分の含有なし

発がん性

知見なし

生殖毒性

知見なし

発生毒性

知見なし

特定標的臓器毒性 - 単回ばく露

情報なし

特定標的臓器毒性 - 反復ばく露

情報なし

吸引による有害性

情報なし

12. 環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性影響

環境有害物質または排水処理施設で分解されない物質は含有していません。

化学名	藻類／水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
水酸化ナトリウム		LC50 (96 時間) : 45.4 mg/L (ニジマス)		EC50 (48 時間) : 40.4 mg/L (Ceriodaphnia dubia) EC50 (48 時間) : >100 mg/L (Daphnia) (OECD 202)

12.2. 残留性と分解性

本製剤に含まれる界面活性剤は、洗剤に関する欧州規則（EC）No.648/2004 で定められた生分解性基準に適合しています。これを裏付けるデータは各加盟国の管轄当局が利用できる状態で保管されており、当該当局からの直接の要請、または洗剤製造業者からの要請に応じて提供されます。

12.3. 生体蓄積性

情報なし

化学名	分配係数
水酸化カリウム	0.83

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBT と vPvB 評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

残留物の廃棄物/未使用製品	地方条例に従って処分してください。廃棄物を下水に流さないでください。
汚染梱包材料	地方条例に従って処分してください。
その他の情報	欧州廃棄物カタログ（European Waste Catalogue）によれば、廃棄物コードは製品固有ではなく、用途に応じて決定されます。廃棄物コードは、本製品が使用された用途に基づき、使用者が割り当てる必要があります。

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO（危険物船舶運送規則/国際海事機関）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	情報なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID（欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	情報なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO（国際航空輸送協会/国際民間航空機関）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	情報なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令

15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律

国内規制情報

一般社団法人日本化学工業協会 (JCIA) GHS ガイドライン (2012 年 6 月)

JIS Z 7252:2019 「化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS)」に基づく化学品の分類

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達 - 表示および安全データシート (SDS)

国際インベントリー

製品に含まれるすべてのコンポーネントは、以下の在庫リストに掲載: 米国 (TSCA)、カナダ (DSL/NDSL)、欧州 (EINECS/ELINCS/NLP)、オーストラリア (AICS)、韓国 (ECL)、中国 (IECSC)、フィリピン (PICCS)

EINECS/ELINCS

すべての成分はリストに掲載または免除されています。

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/EU 届出化学物質リスト

15.2. 化学物質安全性評価

データなし

16. その他情報

第 2 節および第 3 節に記載した H ステートメントの全文

H315: 皮膚刺激を引き起こします

H319: 強い眼刺激を引き起こします

規則 (EC) No.1272/2008 に基づく分類

人体への健康、物理的・化学的リスク、および環境への有害性に関する分類は、計算方法と利用可能なテストデータの組み合わせに基づいて算出した。

主要な文献およびデータソース

www.ChemADVISOR.com/

作成日 2022 年 5 月 9 日

改訂日 2026 年 8 月 13 日

改訂番号 1.2

改訂メモ

改訂理由 第 1.4 項の更新

免責について

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内でできる限り正確を期した。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、廃棄、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していない。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とする。

安全データシート巻末